2020年3月申請　生命科学研究科博士学位審査の流れについて

甲号

乙号

乙号であっても、学位規程第25条第2項に該当する学力確認免除対象者（後期課程・一貫制博士課程単位取得退学後3年以内の者）の審議の流れは甲号に準ずる・・・〔a〕

〔a〕に該当する乙号

必要書類提出（甲・乙）
内見申し入れ（乙）

【申請者→主査予定者】
申請者(甲・乙)は生命科学研究科で定められた必要書類を主査予定者に提出。
※ 乙号で〔a〕に該当しない者については内見の申し入れを行う。
※早期修了予定者の申請については、学位審議委員会までに主査予定者から研究科長または学部長にその旨を申し出る。

甲号・乙号（〔a〕に該当する者）

乙号（〔a〕に該当しない者）

内見後、学位審議委員会を行わない場合

内見

【内見者】
内見委員3名以上で論文内容について内見

学位審議委員会

【主査予定者→学位審議委員長または学位審議委員会】
学位審議委員会の開催有無は学位審議委員長の判断とする。
学位審議委員会を行う場合は、事前要件確認はこの学位審議委員会を持って行うこととする。

①へ

学位申請書類の提出以前に、主査予定者が剽窃防止ツールによるチェック・指導を済ませておくことが望ましい

事前要件確認	申請書類の提出前に主査予定者・副査予定者及び学位審議委員長で提出書類に不備がないこと及び学位申請の妥当性について確認する。 事前要件確認で必要な資料は学位審査願(博士)、論文目録、履歴書、主論文、副論文・参考論文(受理された場合にはそれがわかる資料)、共著者からの同意書とする。	**申請書類一式提出前まで** **（日程については指導教員に相談してください。）**
①申請書類一式提出	**【申請者→生命科学部事務室】** **論文(7部)・申請書類一式を生命科学部事務室に提出。** ※論文7部のうち3部は主査・副査用（主査・副査が4名以上の場合は、4名以上分を加算して提出すること。） ※提出された学位論文全文のデータ(PDF・テキスト形式)にて剽窃防止ツールによるチェックを行う（詳細は別紙参照）。	**2020年3月27日（金）17時　締切** **提出前に、特に主論文中の参考文献の形式等が統一されているか確認してください。**
執行部会議	論文審査を学位審議委員会に付託(報告)	
学位審議委員会	受理の可否（提出用件含）および主査1名、副査2名の決定（投票） （論文受理の可否・提出要件を確認には、構成員の過半数の出席および出席者の過半数の賛成が必要。乙号で〔a〕に該当しない者については内見会の結果報告も行う）。	
執行部会議	主査1名、副査2名および受理の可否結果を報告	
論文閲覧	■閲覧場所:リンクスクエア2F　生命科学部事務室窓口 ※閲覧期間終了日から公聴会開催までの期間も事務室にて閲覧が可能。	**2020年5月22日（金）～5月27日（水）閲覧（6日間）**
公聴会公示	**公聴会開催の一週間前に公示**	
公聴会・学力確認	学力の確認は、甲号については免除、乙号については専門3～5科目、外国語1科目（英語）について試問が必要（試問はいずれも筆答試問を原則とする）。なお、乙号で本学大学院博士課程後期課程に所定の年限在学し、満期退学後3年以内の者については取扱いが異なります。	**2020年5月28日（木）～6月8日（月）**
②本製本提出	**【申請者→生命科学部事務室】** **『 ①申請書類一式提出 』時、仮製本で提出された場合、もしくは修正があった場合は、本製本された論文を4部、および本製本のPDFデータを提出**	**2020年6月29日（月）17時まで** **提出前に、主論文中の参考文献の形式等が統一されていることを、再度確認してください。**
学位審議委員会	論文内容の審査および学位授与の可否決定（投票） （学位授与決定には、構成員の2/3以上の出席および出席者の2/3以上の賛成が必要）。**「学位論文審査結果報告用紙」「論文等審査報告書」**を生命科学部事務室へ提出。議事録は事務室が作成。	
執行部会議	学位審議委員会の学位授与可否結果を報告	
研究科委員会	学位審議委員会の学位授与可否結果を報告	
大学院学位委員会	博士学位授与決定	**2020年7月17日（金）　大学院学位委員会**

【学位授与日】
甲号：2020年9月25日(春学期セメスター終了日)
乙号：2020年7月17日（大学院学位委員会開催日）